

# 社高の風

発行  
島根県立  
大社高等学校

## 祝 大社高校 第69回卒業証書授与式 挙行

三月三日(金)午前十時から多くの来賓の方々、保護者の皆様のご出席をいただき、大社高校第六十九回卒業証書授与式が本校体育館にて盛大に行われました。

普通科二百三十五名、体育科四十名の二百七十五名の生徒が思い出の学舎を巣立っていきました。

校長式辞、来賓からの祝辞に続き、在校生代表 森本優生さんによる送辞、そして、卒業生代表 神田彩加さんが三年間の思いを込めて答辞を述べました。三年間の学校生活や部活動を通して支えてくれた方々への感謝、そして、これからそれぞれが道を切り拓いて進んでいく決意。涙ながらの熱い語り、多くの人の胸をうつ感動的な答辞でした。式は、厳粛な中にも感動的に進行し、卒業生の退場とともに閉じたのでした。

これからは卒業生それぞれが新しい世界で羽ばたき、こととなります。一人ひとりの進む方向は違っても、この三年間での体験はこれからの人生の大きな礎になるものと確信しています。

卒業生の皆さんのご多幸と更なる活躍を期待しています。

### 小山理久校長 式辞 抜粋

毎日、何かをすれば、必ず何らかの結果が得られる。目標の達成に向けて積み重ねた努力の一つひとつが、目標達成に近づく結果を生むのです。目標を達成しようと思えば、目標を達成する方法を知っているにもかかわらず、目標を達成できない。それはなぜか？ 不断の努力を重ねるからです。目標達成は、努力した量に比例します。努力の積み重ねを高校卒業後も忘れないようにして欲しいと願っています。

(式辞の詳細内容は、本校ホームページをご覧ください)



### 在校生代表 送辞 抄録

先輩方の毎日努力される姿は、そばで見ているだけでもかっこよかったです。部活動は、一つのチームです。たとえそれが個人競技だとしても、皆さんの周りには必ず仲間がいて、時にぶつかりあい、時に喜び合い、ともに切磋琢磨されたと思います。私達に見せてくださった活躍の陰には、悔しくて涙を流されたこともあったはずですが、その涙はきっと本気でぶつかった人にしか流せない涙でしょう。また、私たちが自分に自信がなくなり不安になった時は、先輩の言葉が支えになりました。部活動のこと、勉強や進路のことについて、親身にアドバイスや励ましをもらい、勇気をもらった人もたくさんいます。本当にありがとうございます。

### 卒業生代表 答辞 抄録

辛いことの方が多かったように思える三年間でしたが、今振り返ればとても楽しかったです。私たちにはこれからもっと辛いことや苦しいことが待っていると思いますが、大社高校での三年間を思い出し、夢に向かって進んで行きましょう。みんなに出会えて時間を共有できたことは本当に誇るべき人生の宝物です。これからたくさん経験を積みむ中で、最後まであきらめずにやりたいことをやりきる、まっすぐでブレない人間であり続け、夢を叶えてみせます。



体育科代表  
高柴侑里さん



普通科代表  
勝部瑞葉さん

### 3月13日現在 合格者数 (延べ)

国立大学	40人
公立大学	22人
私立大学	186人
公立短大	27人
私立短大	15人
高看	30人
医療系専門学校	2人
(高看を除く)	
専門学校	23人
公務員	8人
民間就職	6人

今年の本校のセンター試験の出願者数は222名で、昨年度とほぼ同じでした。しかし、受験者の平均点は、全国平均が昨年度比で文系+7.3、理系が-3.3であるのに対して、本校は昨年度比で文系+30.3、理系+33.0と平均点が大幅にアップしました。そのこともあって、現在までの国公立四年制大学の合格者数は62名です(推薦・AO・前期の現役のみ)。昨年度は現役生・浪人生合わせての延合格者数が62名でしたので、かなりの成果をあげていると思います。

私立四年生大学の合格者も順調ではありますが、各大学が合格者数を絞り始めていることもあり、苦戦している人も出てきています。逆にたくさん受験したことで見事志望大学に合格した人もいました。

短大、高看、専門学校の合格者は例年並みです。就職者は民間は昨年よりやや多く、公務員の合格者は昨年並みです。

いずれにしても、しっかりと志望動機を持ち、地道に努力した人が結果を出しているということを1・2年生は覚えていて欲しいと思います。

(進路指導部長 渡部一郎)

### 平成二十八年(2016)度三年生進路状況

### 一年生大山集団宿泊研修

二月一日～三日の二泊三日、恒例の一年生集団宿泊研修が国立公園大山スキー場にて開催されました。天候が悪い中で滑ることもありましたが、生徒は天候にも負けずどんどん滑り、最初は上手いかなかった生徒もみるみる上達していききました。

この集団活動を通して、生徒たちは仲間との友情を深め、それぞれに楽しい思い出を創ることができたと思います。



### 二年体育科スキー実習

二年体育科スキー実習が一月三十一日～二月三日にかけて大山スキー場にて行われました。

天気が悪い日もありましたが、楽しく実習に励む事が出来ました。一年時のスキー研修を思い出し、インストラクターの方からの指導もあつてそれぞれスキーに楽しむことができました。最終日の検定ではそれぞれが堂々とした滑りをみせ、この四日間のスキー実習の成果を發揮しました。最終学年を目前としたこの時期に、集団行動における大切なことや仲間とのより深い絆を感じた実習となりました。



### 山陰中央新報スポーツ優秀選手賞を授賞

二〇一六年度山陰中央新報スポーツ優秀選手賞を大社高校女子剣道部が授賞しました。本校女子剣道部は、昨年三月に行われた全国高等学校剣道選抜大会に出場し、準優勝という成績を収め、今回このような賞を受賞することとなりました。

今年度も同じ全国高等学校剣道選抜大会に出場することになりました。ぜひ全国制覇を目標に頑張ってきてほしいと思います。



### 声楽アンサンブルコンテスト全国大会に出場します

三月十七日(金)に福島県で行われる第十回声楽アンサンブルコンテスト全国大会に合唱部が出場します。この大会は、音楽を創りあげるもつとも基礎となる要素である「アンサンブル」に焦点をあてたコンテストとなっています。はじめは中学校、高等学校、一般の各部門で競い、その後各部門の金賞受賞団体(上位5位)が、最終日の本選で部門の枠をこえて審査されることとなります。

社高合唱部の美しい歌声を福島の地で響かせてもらいたいものです。



### 退職にあたって

私こと、今春をもちまして定年退職となりました。三十八年間の教員生活でした。来年度も本校で講師をすることになっていますので、定年ではなく、一教師として初心に返って勉強しようと思っています。大社高校の生徒がもっている、純朴さとか素直さとか優しさとか礼儀正しさとかいった資質は、他には代えがたいものですし、将来は、周囲の人たちに愛されながら、社会をしっかり支えていこうと感じています。どうかしっかり勉強し、自信をもって進んでいってください。

教頭 野村和徳



### 今後の予定

4月	5月
7日 始業式・新任式	8日 試験発表
8日 入学式・入舎式	13日 出校日
10日 振替日	PTA総会・学年PTA
11日 部活オリエンテーション	15日 中間試験(～19日)
12日 2年スタディーサポート	17日 振替日
1年校歌練習(～15日)	19日 総体壮行式
13日 3年健康診断	26日 高校総体<前期>(～28日)
17日 1年スタディーサポート	
生徒会専門委員会	
19日 遠足	
20日 1年健康診断	
24日 前期生徒総会・家庭クラブ総会	
27日 2年健康診断	
28日 3年進研記述模試(～29日)	

